

- ☑ 高橋顧問が国連本部で取組事例を発表～ハイレベル政治フォーラム～
- ☑ ご存知ですか？「ウッドスタート」



資源循環事業 TOPICS

ニューヨークの国連本部にて高橋顧問が取組事例を発表～ハイレベル政治フォーラム／持続可能な未来に向けたアジア太平洋地域からのイニシアティブ～

7月17日、ニューヨーク国連本部で開催された持続可能な開発のためのハイレベル政治フォーラムにおいて、環境省、外務省、国連開発計画（UNDP）、タイ政府及びマレーシア政府の共催による公式サイドイベント「持続可能な未来に向けたアジア太平洋地域からのイニシアティブ」が開催されました。

このイベントでは、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に不可欠なパートナーシップの促進のために、アジア各国政府及び民間企業等のステークホルダーからの取組事例の発表・共有が行われ、日本からは、岸田外務大臣がSDGsの達成に向けた日本の決意を表明しました。

次いで、環境省高橋地球環境審議官から、日本のSDGsの取組について日本における政府、民間企業、自治体といったマルチステークホルダーが連携したパートナーシップ事例の発表を行いました。

その後、昨年度環境省が開催した「持続可能な開発目標（SDGs）ステークホルダーズ・ミーティング」において取組事例が紹介された企業のなかから、損保ジャパン日本興亜株式会社の東南アジア諸国における気候インデックス保険の販売等の事例とともに、SEF顧問で株式会社日本フードエコロジーセンター（J.FEC）代表取締役の高橋巧一氏が、エコフィードの研究・開発及びブランド肉の生産を通じたリサイクルループの構築による食品廃棄物削減の取組についての事例を発表しました。

SDGsに取り組むアジアの一体感を醸成するとともに、環境分野における日本の優れた取組を海外へ発信する機会となりました。

このイベントに関する詳しい情報については、環境省の報道発表資料として環境省ホームページに紹介されています。

<http://www.env.go.jp/press/104320.html>

【SEFからのお知らせ】

来る10月17日（火）開催予定のゼロエミッション研究会第5回勉強会では、高橋氏の講演を予定しています。ぜひご期待ください！

ご存知ですか？「ウッドスタート」 ～小さな頃から木と触れ合い“木”を好きな人を“育” てる『木育』の取組み～

8月5日、千葉県山武市は「山の日記念イベント」のなかで「ウッドスタート宣言」の調印式を行い、千葉県内の自治体では初のウッドスタート宣言自治体となりました。このイベントの様子は[活動報告]コーナーで詳しく紹介しますが、ここでは「ウッドスタート」についてご紹介します。

～*

「ウッドスタート」とは、認定NPO法人芸術と遊び創造協会が展開している「木育」の行動プランのことです。



「木」を真ん中に置いた子育て・子育て環境の整備をし、子どもをはじめとする全ての人たちが、木のぬくもりを感じながら、楽しく豊かに暮らしを送ることができるようにしていく取組みで、趣旨に賛同した全国の自治体や法人が続々と「ウッドスタート宣言」を行い、この取組みに参画しています。

自治体向けのプログラムとして、生まれた赤ちゃんに地産地消の木製玩具を誕生祝い品としてプレゼントする事業や、子育て環境に地域材をふんだんに取り入れ、木質化する事業など6項目が展開されています。

- 誕生祝い品事業：地産地消の木のおもちゃを新生児にプレゼント
- 木育インストラクター：地域で木育推進のリーダーとなる人を養成
- 子育てサロンの設立：地域材を活用した木質感あふれるサロンを整備
- 木育キャラバンの開催：木のおもちゃとの出会いの場を創造
- 木育円卓会議の開催：地域の木育推進をみんなで語り合う場を設置
- おもちゃ美術館の設立：東京おもちゃ美術館の姉妹館を設立

これらの項目のうち誕生祝い品事業と他1項目以上を実施することにより、「ウッドスタート宣言」を公式発表し、調印式を行うことができます。

(認定NPO法人芸術と遊び創造協会ホームページから転用、一部改変)

「ウッドスタート」についての詳しい情報は、認定NPO法人芸術と遊び創造協会が運営する「木育ラボ」Webサイトをご覧ください。

<http://mokuikulabo.info/ws/>

【資源循環事業】 ゼロエミッション研究会 第3回勉強会を 8月22日（火）に開催しました

SEFでは、排出事業者の立場から廃棄物・資源循環の課題に“本気”で向き合い、解決への道筋を導き出す場として、「ゼロエミッション研究会」を立ち上げ、6月より毎月1回の勉強会を開催しています。

8月22日に開催した第3回勉強会では、廃棄物処理業界の専門誌「月刊廃棄物」や週刊紙「循環経済新聞」を発行する日報ビジネス株式会社から、食品廃棄物分野に精通され、食品リサイクル法制定以前から食品リサイクルの現場を見続けてきた、環境編集部課長の新倉充氏を講師に迎えました。前半の講演では新倉氏より、「食品リサイクル制度の変遷と不正転売事案を踏まえた動向」というテーマで、

- ◆ 食品リサイクル法制定以前の状況
- ◆ 食品リサイクル法の成立・施行
- ◆ 食品リサイクル法施行後最初の5年間
- ◆ 食品リサイクル法の2007年度改正とその後
- ◆ 新たな基本方針と不正転売事案を踏まえた国・業界の対応

といった内容について、食品廃棄物分野に精通した処理業界専門誌の記者としての長年の取材経験をもとに、歴史の流れに沿って整理・解説していただきました。



そして後半はSEF志岐理事がファシリテーターを務め、前半の講演内容を振り返りながら、

- ◆ 不正転売に巻き込まれた理由～処分先を選択しているのは誰？～
- ◆ 信頼できる処理業者の見極め方とそのポイント
- ◆ 排出事業者の課題～廃棄物処理コストは必要経費という前提を～
- ◆ 排出事業者側から声を上げよ～業界・業界を超えた連携を～

といったテーマについて、新倉氏や17名の参加者との意見交換が展開されました。

参加者からは「いろいろな切り口から廃棄物や資源循環について講義をしてもらえるので、一方的な思考に偏らないのがよい（ファストフード担当者）」「排出事業者としての課題を明確に認識するのを感じた（食品スーパー担当者）」「専門家から見た業界の課題や、排出事業者のあるべき姿について話が聞けて大変勉強になる（ファストフード担当者）」といった意見を頂きました。

ゼロエミッション研究会 第4回勉強会は9月21日（木）開催

このゼロエミッション研究会では、各回とも廃棄物・資源循環に関する専門家を講師に招き、最新の情報やノウハウを学ぶことができるほか、ワークショップを通じて排出事業者としてこれからの廃棄物管理・資源循環にどう主体的に取り組んでいくかを共に考える機会を提供してまいります。

第4回勉強会は下記の概要にて開催予定です。

新たに年間受講を申込み頂いた方には、過去開催分の映像と資料をご用意しておりますので、ぜひお得な年間受講をご検討ください。

ゼロエミッション研究会 第4回勉強会 開催概要

日程

平成29年9月21日（木）

15:00～18:00（受付14:30～）

プログラム

15:00～16:30 講演

講師：株式会社4510デザイン事務所 代表取締役社長 藤原 仁志 氏

テーマ：廃棄物リスクをビジネスチャンスに変える力～成功事例から学ぶ～

※当初発表より変更になっております。ご了承ください。

16:30～18:00 ワークショップ

ファシリテーター：株式会社ガイアドリーム代表取締役 志岐秀明氏

テーマ：排出者責任強化の理由と今後の対応

会場

トレジャーリンク会議室 東京都中央区京橋 2-6-16 エターナルビル 3F

<アクセス> 【銀座線】京橋駅 6番出口徒歩 1分

【浅草線】宝町駅 A6 出口徒歩 2分

【有楽町線】銀座一丁目駅 7番出口徒歩 5分

対象者・定員

対象者：企業の環境・総務部門担当者

定員：20名（先着順）

参加費

【年間受講料】一般：80,000円 会員・SEF-Netユーザー：50,000円

【1回受講料】一般：10,000円 会員・SEF-Netユーザー：6,000円

※年間受講料は、参加回数に応じた割引制度を設けています。

お申込み

お申込みはお電話・FAX・メール・ホームページ、いずれでも承ります。御社名、お名前、ご連絡先を事務局までご連絡ください。

<http://save-earth.or.jp/archives/5056>

皆様のご参加をお待ちしております。

【森林再生事業】日向の森（千葉県山武市） 山武市主催「山の日記念イベント」に協力しました

8月5日（土）、千葉県山武市にて「山の日」記念イベント～やっぱりサンブスギ、さんむスキ～ が開催され、SEFも森林体験プログラムの運営に協力させていただきました。



メイン会場は「さんぶの森交流センター あららぎ館」で行われました。地域の企業やNPO、市民団体のほか、サンブスギの研究を行う東京都内の高校など、森林やサンブスギをテーマとして10を超えるブースが出展されました。

このイベントには2017ミス日本みどりの女神の野中葵さんも来場し、参加者の皆さんと一緒に、サンブスギを使った箸づくりや、間伐材コースターづくりを楽しんでいました。



午前中には日向の森での森林体験プログラムを、森林組合や地域のNPOの方々との協力しながら運営し、SEFは森歩きのガイドを担当させていただきました。

曇り空のもとでのプログラムとなりましたが、約30名のご家族連れの参加者とともに、間伐体験・丸太切り体験・森歩きを楽しみました。

また、このイベントの中では千葉県下の自治体では初となる「ウッドスタート宣言調印式」と「木育円卓会議」が執り行われました。

「ウッドスタート」については本号の森林再生事業トピックスでも紹介していますが、山武市はこの宣言をきっかけとして、今後ますます「木育」に力を入れていくようです。

SEFも山武地域で活動する団体として、森林の再生保全活動や森林資源の利活用に向けた取組みを通じて、地域活性化の一翼を担えるよう、今後も取り組んでまいります。

9月23日（土）

『秋の森を楽しもう！親子で森林体験 in日向の森』 参加者募集中！（千葉県山武市）

今年の春分の日（3月21日）に初めて開催し、参加者の皆様からご好評を頂いた山武市日向の森での親子森林体験イベントを、この秋にも開催することが決定しました。

ヒントが書かれた紙を頼りにゲーム感覚で自然観察を楽しむ『森歩き』、森の多面的機能に配慮しながら良質な木材を育てる「林業」のお仕事を体験できる『山仕事体験』、自然素材にこだわった『森のクラフト体験』など、楽しさ満載のイベントです。

詳しくは下のチラシをご覧ください。PCでご覧の方は、下のリンクをクリックするとブラウザが開きます。<https://goo.gl/22Jrd4>

秋の森を楽しもう！

参加者大募集！

親子で森林体験

ひょうが

in 日向の森

9/23 秋分の日

日程 平成29年9月23日（土・秋分の日）
9:45 集合～13:00 解散（予定）※少雨決行、荒天中止

会場 千葉県山武市市有林「日向（ひょうが）の森」（千葉県山武市雨坪 周辺）
※現地集合、現地解散となります。
※当日の駐車場所等の詳細は、申込受付後に連絡いたします。

プログラム
9:45～ 受付開始
10:00～10:15 開会式・安全確認・準備体操
10:15～12:00 森歩き＆山仕事体験
12:00～13:00 森のクラフト＆軽食
13:00 閉会式・記念撮影

定員 **40名（先着順）**

対象者 小学生以上（※ただし、小学生は保護者の同伴が必要です）
※未就学児のご参加については、下記までお問い合わせください。

参加費 500円

服装・持ち物
●長袖、長ズボン、動きやすい靴、軍手、タオル
※黒色はハズの標的になりやすいため、お避け下さい。
●（必要に応じて）虫よけ、雨具、着替え等
●飲み物：熱中症予防のため、必ずお持ちください。
●昼食：軽食をご用意しますが、必要な方は各自ご持参ください。

カーナビには入されませんので、
当日お集まれる案内図表を
ご確認のうえお越しください。

日向小
日向駅

当日は
木の道案内

当日は
案内看板あり

テニスコート

日向の森 野球場

集合場所（駐車スペース有）

森歩き
ヒントが書かれた紙を
片手に、ゲーム感覚で
自然観察を楽しもう！

山仕事体験
森を守り良い木材を
育てるための、林業の
お仕事を体験しよう！

森のクラフト
森にある自然の素材を
使って、自分だけの
クラフトを作ろう！

山武市外の方のご参加も大歓迎です。木々が淡く色づき始め、虫の声も聞こえ始める秋の日向の森を、みなさんと一緒に楽しみたいと思います。ぜひ足をお運びください。ご参加をお待ちしております。

イベントに関する詳しい情報、お申込み・お問い合わせはSEFホームページをご覧ください。下記リンクからご覧いただけます。

<http://save-earth.or.jp/archives/4990>

9月・10月 森林保全活動のお知らせ ★★★★ボランティアさん募集中！★★★★



SEFでは、各地域での森林保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを募集しています。千葉県山武市では原則として毎月第2・第4土曜日（東京駅から送迎いたします！）に定例活動を行っているほか、兵庫県丹波市、大分県臼杵市でも定期的に実施しています。直近の活動は下記を予定していますので、ぜひご参加下さい。

<9月・10月の活動予定>

- 千葉県山武市
9月…9日（土） 10月…7日（土）、21日（土）
- 兵庫県丹波市
9月…16日（土） 10月…29日（土）

※日程は変更となる可能性があります。最新の情報はホームページを参照ください。
ホームページはコチラをクリック…<https://qoo.qi/uEt3CZ>



企業・団体向け森林体験プログラム 「森活」のご案内

SEFでは、企業や団体の皆様向けに「森活」をご提案しています。“森”での“活”動を通して、社会貢献活動の一環としての取組みに、またチームの関係性の基盤づくりや強化に、さらにはリラックス・リフレッシュのための福利厚生など、様々な効果につなげることができると考えています。皆様のご要望に応じたメニューをご提案いたしますので、まずはお気軽に事務局までお問い合わせください。

「森活」ってどんなことをするの？

季節に応じて、様々なプログラムをご用意しています。



植樹



下草刈り



間伐



ツル切り・枝打ち

